

ロマンは実を結ぶ

岡山地方本部 児島駅連合分会

No.366

児島駅連合分会の中心である児島駅は、JR西日本とJR四国との境界駅として、1988年瀬戸大橋開通に伴い開業しました。主な駅として茶屋町駅や宇野駅があり、その他無人駅の計15駅を組合員31名で守っています。児島という名前にもあるように、瀬戸内には穏やかで豊かな海があり、大小さま

ざまな島に架かる瀬戸大橋は、大きな魅力の一つでもあります。また、今年は瀬戸内国際芸術祭も開催され、宇野駅には非常に多くの訪日外国人が訪れ、県下屈指の芸術の窓口駅とも言える存在となっています。

そんな児島駅連合分会に、今年度3人の新人組合員を迎え、破竹の勢いさながらに

若手とベテランの融合で全員参加の活動を

元気の良さと活気が生まれています。これから若手主導の勢いのある活動と、ベテランならではの細やかな世話役活動を融合し、全員参加の組合運動を広げてまいります。



全員参加で組合運動を広げていきます

要求書を手交する
福本副委員長



<主な要求項目>

1. 労使間ルールに関する項目
2. 人事に関する項目
3. 労働時間、休日、休暇、勤務制度等、働き方改革に関する項目
4. 育児、介護等、様々な制約を受ける社員がキャリア継続できる環境づくりに関する項目
5. 社員と家族の健康づくりと生活支援に関する項目
6. 地上職の働きがい向上に関する項目
7. 契約社員に関する項目
8. 医療職場に関する項目

要求書提出のため
会社に向かう
中央本部執行委員



7月20日(日)に、投票が行われた第27回参议院選挙では、自民公明党の与党が過半数の議席を維持できず、衆議院に続き参議院でも少数与党となり、石破政権に二石を投じる結果となった。

JR西労組は、選挙区でJR連合国会議員懇談会の幹事である森本真治氏(広島県)を比例区についてはJR連合21世紀の鉄道を考える議員フォーラム所属議員である浜野よしふみ氏(電力総連)、森屋たかし氏(私鉄総連)を最重点候補と位置付け、選挙区13名、比例区2名の計15名を推



第27回参议院通常選挙 JR西労組推薦候補者4名が当選！

薦し、推薦候補の当選に向けて献身的に取り組んだ。結果、極めて厳しい闘いの中、森本真治候補が選挙区で、浜野よしふみ候補が比例区で見事に当選を勝ち取ることができた。

このほか推薦候補では、庭田幸恵候補や泉房穂候補が当選し、推薦候補全体では15名中4名の当選を果たすことができた。一方、残念ながら、他の各選挙区や比例区の推薦候補は善戦したが、惜敗し当選には至らなかった。

JR西労組は、政治との

れについても、趣旨や内容を真摯に受け止め誠実に議論し、健全で安定した労使関係の構築と社員と家族の幸福の増進の実現に向け、円満な解決を図っていききたいとの認識を示した。



提出された要求書

ため、8月中旬から始まる交渉に全力で取り組む。

第27回参议院議員選挙結果に対する見解

第27回参议院議員選挙は、7月3日に公示され、長引く物価高対策・経済支援などが争点となるほか、衆議院で少数与党となる中、参議院で与党側が非改選の議席と合わせて過半数を維持できるのか否かが、焦点となった17日間であった。そして、7月20日に投票され、野党が改選前から大幅に議席を増やし、自民党と公明党が過半数維持に必要な改選50議席を下回る47議席となり、衆議院に続き参議院でも少数与党となる結果となった。

石破総理は、「物価高を上回る賃金上昇」「厳しい安全保障環境への対応」「防災対策、地方創生、人口減少対策」などを国家のために果たしていかなければならない責任があると訴え、「人に優しい政党」を軸に党再建と信頼回復、安定運営をめざす姿勢が鮮明に打ち出した。対する野党は、ガソリン暫定税率の廃止や現金給付、消費税減税などの経済対策を争点に野党議席を増やし政権交代の基盤を創ろうとした。

その結果、有権者は石破政権に過半数割れという形で意思を示した。一方、野党は大幅に議席を増やしたものの、比較的若い世代や自民党の従来の支持者の一部が新興勢力に流れたとの見方もあり、有権者の支持動向が分散した選挙となった。

今後は、衆参両院で過半数をついた少数与党の政権運営は一層不安定になる。政治の安定なくして持続的な経済成長は望めない。野党が一枚岩となり、政権交代を迫っているか

は不透明であることから、引き続き政局の動向には注視していく。

JR西労組は、政局に影響されることなく、連合、JR連合の方針を踏まえ、たうえで、JR西労組の運動方針等に賛同する政治家個人を支援するとの考えに立ち、選挙区では、JR連合国会議員懇談会の幹事である森本真治氏(広島県)を、比例区についてはJR連合「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」所属議員である浜野よしふみ氏(電力総連)、森屋たかし氏(私鉄総連)を最重点候補に位置付け、総勢15名を推薦し、各地で精力的に応援してきた。この結果、極めて厳しい闘いの中、森本真治候補が選挙区で、浜野よしふみ候補が比例区で見事当選を果たし、推薦候補者4名が当選した。

JR西労組は、これまでも政治と私たちの関わり的重要性を組合員に訴え、労働組合の政治活動への理解を深めてきた。今後も地方ローカル線に関わる課題やバス業界の労働環境の改善などをはじめ、労使では解決できない課題に対し、今選挙で当選した仲間の議員と連携し解決に向けて取り組むこととする。

最後に、今回の選挙に対する組合員と家族の皆様のご支援に感謝を申し上げ、JR西労組選挙対策本部の見解とする。

2025年7月22日

西日本旅客鉄道労働組合 (JR西労組)

第27回参议院議員選挙対策本部



選挙結果(推薦候補者)

比例区

＊ 浜野 よしふみ氏 186,151票
森屋 たかし氏 71,107票

選挙区

選挙区	候補者氏名	政党	備考
富山県	＊庭田幸恵	(にわた ゆきえ)	国民・新
石川県	濱辺健太	(はまべ けんた)	国民・新
福井県	山中俊祐	(やまなか しゅんすけ)	国民・新
滋賀県	堀江あきら	(ほりえ あきら)	国民・新
京都府	山本和嘉子	(やまもと わかこ)	国民・新
京都府	酒井常雄	(さかい つねお)	国民・新
大阪府	橋口 玲	(はしぐち れい)	立民・新
大阪府	渡邊莉央	(わたなべ りお)	国民・新
兵庫県	多田ひとみ	(ただ ひとみ)	国民・新
兵庫県	＊泉 房穂	(いずみ ふさほ)	無・新
岡山県	國友彩葉	(くにとも さよ)	立民・新
鳥取・島根県	中山 集	(なかもと あつむ)	国民・新
広島県	＊森本真治	(もりもと しんじ)	立民・現

国会議員懇談会所属

